



神戸ファッション美術館展示風景 © 神戸ファッション美術館

美術館

ファッションと

日時

2017年9月24日(日)
13:00 - 16:15

会場

キャンパスプラザ京都
演習室 2・3

京都市営地下鉄烏丸線、近鉄京都線、
JR各線「京都駅」より徒歩5分

参加無料

ファッション文化研究会
2017年度
第1回研究例会



「ELEGANCE AND SPLENDOR OF ART DECO. Kyoto Costume Institute, Jewelry Houses Cartier and Van Cleef & Arpels」展、展示風景 会場：モスクワ・クレムリン美術館 会期：2016年9月30日～2017年1月11日 ©京都服飾文化研究財団(KCI)

プログラム

司会 内村 理奈 (日本女子大学)

- ☉ 13:00-13:15 研究会趣旨「ファッションと美術館」
新實 五穂 (お茶の水女子大学)
- ☉ 13:15-14:15 「美術館×ファッション — 神戸ファッション美術館 2015-17の展示から」
中村 圭美 (大阪樟蔭女子大学)
- ☉ 14:15-15:15 「ファッションの展示から見えてくるもの — KCI 39年の歩みを通して」
筒井 直子 (京都服飾文化研究財団 (KCI) キュレーター、京都精華大学非常勤講師)
- ☉ 15:30-16:00 「ファッション展の歴史的展開と現代的意義
— ミュージアム研究・ファッション研究・文化産業論の観点からの評価」
藤嶋 陽子 (東京大学大学院学際情報学府博士課程)
- ☉ 16:00-16:15 質疑応答

講演者プロフィール

中村 圭美 Tamami Nakamura

立教大学大学院博士後期課程単位取得退学。2011年から秋吉台国際芸術村にてアーティスト・イン・レジデンスに携わり、2013年より軽井沢ニューアートミュージアム学芸員。現在は大阪樟蔭女子大学の学館連携担当として、神戸ファッション美術館に勤務。同館では『超絶刺繍 II』展・『デジタル × ファッション』展などを担当。

筒井 直子 Naoko Tsutsui

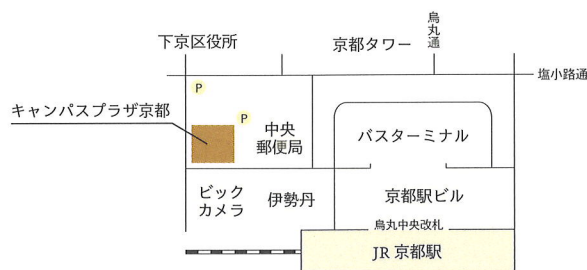
神戸女子大学大学院博士前期課程修了。2000年より京都服飾文化研究財団(KCI)学芸課に勤務し、現在はキュレーター。KCIでは司書、教育普及を兼務するとともに広報誌『服をめぐる』の編集、文献資料の研究・収集・保存を担当。モスクワ・クレムリン美術館での「Elegance and Splendour of Art Deco」展など、国内外におけるファッション展の企画に携わる。

藤嶋 陽子 Yoko Fujishima

ロンドン芸術大学セントラル・セントマーチンズファッションデザイン科(中退)を経て、現在、東京大学学際情報学府博士課程に在籍。専門は文化社会学、とくにファッション展やファッション産業史。2017年より日本学術振興会特別研究員(DC2)および国際日本文化研究センター共同研究員、文化ファッション研究機構共同研究員。

お問い合わせ先

- ・日本女子大学 内村 理奈
uchimurar@fc.jwu.ac.jp
- ・お茶の水女子大学 新實 五穂
niimi.iho@ocha.ac.jp



京都市営地下鉄烏丸線、近鉄京都線、JR各線「京都駅」より徒歩5分